

教科	国語	単元名	どうぶつ園のじゅうい
----	----	-----	------------

本時のねらい

時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができる。

本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

- ・1人1台端末を使用し、カードや写真を動かしながら一日の仕事を整理することで、児童が楽しんで学習活動を行うことをねらう。
- ・色分けしたカードを使用し、視覚的に捉えやすしたり、ヒントカードを個別に送信したりすることによって、読み取りが苦手な児童も自分なりの理解を深める。

活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・iPad
- ・AppleTV
- ・電子黒板
- ・授業支援アプリ（ロイロノート）
- ・Apple クラスルーム

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ○本時の目標を提示する。 「分かりやすくたえるためのひみつを見つけよう。」 ○教師の範読を聞く 	<ul style="list-style-type: none"> ・iPad のミラーリング機能を使い、教員用端末のデジタル教科書の内容を提示することにより、教科書の写真を見て仕事の内容を思い出しながら範読を聞く。
展開 (25分)	<ul style="list-style-type: none"> ○写真の並び替えをする。 ・教科書の写真や仕事の内容をもとに獣医の仕事の写真を並び替える。 ○授業支援アプリ（ロイロノート）の使い方を確認する。 ○動物園の獣医の仕事を表にまとめる。 ①「いつ」②「動物の名前」③「仕事」 ・児童の表を全体に提示し、①いつの見つけ方を確認する。 ○提出箱に表を提出する。 ○表を全体で共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2・3段落の文章を読み、教科書の①「いつ」の分かる言葉に丸をつけさせる。文字の入力の仕方やカードの動かし方を全体で確認して、見本を提示する。 ・視覚的に捉えやすいように、項目ごとにカードを色分けして児童に提示する。 ・①「いつ」のカードは空欄にし、児童に記入させる。学習活動が進んでいない児童に対しては、個別に①「いつ」の言葉を記入したヒントカードを送る。 ・思考の過程を共有するために、クラスルームで児童の画面を電子黒板に提示する。 ・まとめをするときの参考にするために、iPad のミラーリング機能を使い、教師の iPad で児童の表を電子黒板に提示する。
まとめ (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ○まとめをする。 ○振り返りを書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・掲示しておいた写真の上に、「①いつ」の言葉カードを貼り、時間の順序を表す言葉を確認する。

1 人 1 台端末を活用した活動の様子



教科書



写真 2 : 個別にヒントカードを送っている場面

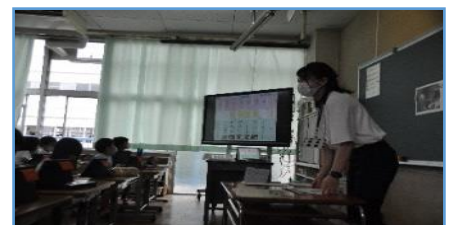


写真 3 : 電子黒板に児童の作った表を提示し、まとめをしている場面

写真 1 : 教科書の文章を読みながら、ロイロノートのカードの並び替えをしている場面

児童生徒の反応や変容

- ・授業支援アプリ（ロイロノート）を使用した学習では、書くことが苦手な児童もカードを動かして活動できることから、児童同士で意見を出し合いながら学習を進めていき、深い読みへとつながっていった。
- ・本時の学習を通して、写真やカードの並び替えをするために必要となる、事柄の順序を考えながら大まかな内容を読む力をつけていった。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・iPad を活用して意見や考えを共有する機会を持つことで、児童同士が互いの考えに興味をもち、自分との違いや相手の工夫を探しながら学習を進める力が身につけてきた。また、わからないことがあっても、「試しにやってみよう」と操作の仕方を試行錯誤しながら考える児童が増えてきている。